

## 最新の冷媒問題への対応と展望 2024

※2024年度の最新情報です！【オンデマンド WEB 配信】

主催：(公社)日本冷凍空調学会 関東地区事業推進委員会

協賛：(公社)空気調和・衛生工学会, (一社)日本冷凍空調工業会, (一社)日本冷凍空調設備工業連合会, (一財)日本冷媒・環境保全機構

オンデマンド配信予定：2024年12月5日(木)～2025年1月31日(金) 定員なし

パリ協定、モントリオール議定書キガリ改正のHFC削減スケジュールを実現するためには、微燃性冷媒や自然冷媒を積極的に活用していく必要があります。

2020年10月には、「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことが宣言され、更に2021年4月に開催された気候変動に関する首脳会議(サミット)において、温暖化ガスの排出削減目標を13年度比で46%減を目指すとの表明がありました。それまでの目標が13年度比26%減であったことを考えると7割以上の引き下げであり、関係者から見ても挑戦的な目標であることは容易に理解できます。

またフロン排出抑制法も2020年4月に改正法が施行されてから来年で5年が経過し、次の法改正の動向も気になるところです。今後、更なる新冷媒の検討が必要となる状況であり、今回はこれらの取組み状況と将来展望について紹介します。皆様ふるって参加されますようご案内申し上げます。

## 1 基調講演

1.1	冷凍空調用冷媒をめぐる最近の状況と展望	宮良 明男 佐賀大学 理工学部 機械工学部門	約60分
1.2	フロン政策の動向	小島 拓 経済産業省 オゾン層保護等推進室	約60分

## 2 冷媒問題への対応

2.1	冷媒回収を考慮した空調機用冷媒のライフサイクルアセスメント(仮)	伊坪 徳宏 早稲田大学 理工学術院 創造理工学部	約35分
2.2	次世代冷媒を用いた空調機のLCCP評価 ～家庭用エアコン～(仮)	平良 繁治 (一社)日本冷凍空調工業会	約35分
2.3	施工現場におけるフロン漏えい対策 ～銅管フレア加工・ろう付技術講習会～	髭分 美次 (一社)日本冷凍空調設備工業連合会	約35分

## 3 次世代冷媒・機器開発の状況

3.1	IoT技術を活用した空調機における冷媒漏えい検知技術の開発(仮)	上田 晴康 株式会社 富士通ゼネラル	約35分
3.2	欧州向けR290冷媒ヒートポンプ温水暖房機の開発(仮)	森脇 俊二 パナソニック株式会社	約35分
3.3	ヒートポンプシステムのレシーバサイクル化(仮)	加藤 吉毅 株式会社 デンソー	約35分

※講演者、プログラム等は予告なく変更する場合があります。予めご了承下さい。

参加費(税込)：本学会と協賛団体の会員 18,000円 冷凍技士 10,000円 非会員 25,000円  
会員学生 2,000円 非会員学生 4,000円

申込方法：本Webセミナーは冷凍CPD会員登録者のみ受講できます。

未登録者はホームページより「冷凍CPD会員」登録後にセミナーにお申し込みください。

申込URL <https://jsrae-edu.org/>※ オンデマンド希望の場合は予め【[視聴環境確認ページ](#)】より、テスト動画が再生できることを必ずご確認ください。

備考1：受講する為には、冷凍CPD会員の登録が必要となりますが、登録は無料です。

備考2：申込完了後に届く自動メールから「請求書」がダウンロードできます。

セミナー参加費の振込先銀行口座は請求書に記載されています。

備考3：お振込み確認後、或いはクレジット決済で申し込まれた方には「領収書」を自動メールでお送りします。領収書も請求書と同様にWEBにてダウンロード、印刷できます。この領収書は従来のセミナー・見学会参加券同様、5枚集めることで年次大会へ1名無料で参加することが出来ます。(有効期限：セミナー開催日から3年間)